

i 制度の概要

東京都内の観光関連業界団体又は観光関連事業者グループが取り組む生産性向上・新サービス開発・情報発信等の取組を支援する制度です。観光産業の活性化促進を目的として、業界全体の競争力強化と持続可能な成長を図ります。

インバウンド需要の回復と国内観光の振興を両輪として、東京の観光魅力向上と事業者の経営基盤強化を同時に実現する戦略的な支援事業です。

🗨️ 支援内容

□ 観光関連業界団体・事業者グループ支援

- 生産性向上・業務効率化による経営改善
- 旅行者獲得のための新サービス・商品開発
- 情報発信・環境整備等の取組
- 人材確保・育成・定着等の取組

最大2,500万円

補助率：2/3以内

🎯 対象となる取組

【生産性向上・業務効率化】

- 旅行者の利便性を高めるネット販売システム導入
- 予約管理・顧客管理システムの共同導入
- 業務効率化のためのDX化推進

【新サービス・商品開発】

- インバウンド向け体験コンテンツ開発
- 地域連携による周遊商品の企画・開発
- デジタル技術を活用した新サービス

【情報発信・環境整備】

- 業界やグループでのPR動画制作
- 多言語対応サイト・パンフレット作成
- 観光関連研修会の開催

👥 対象者

- 観光関連業界団体**：都内に事務所を有し旅行者向け事業を営む団体
- 観光関連事業者グループ**：都内営業施設を有する2者以上のグループ
- 中小企業の観光関連事業者が2分の1以上を占めること
- 宿泊事業者・飲食事業者・小売事業者・旅行事業者等

💡 採択率向上のポイント

- 明確な成果目標設定**：具体的な数値目標と達成時期を明示し、事業効果を定量化する
- グループ連携の効果**：4者以上のグループで補助率2/3を活用し連携効果を強調
- 継続性・発展性**：補助期間終了後の自立運営計画と事業拡大戦略を提示
- 地域経済への波及効果**：東京都の観光振興施策との整合性と地域貢献度をアピール

📊 戦略的分析

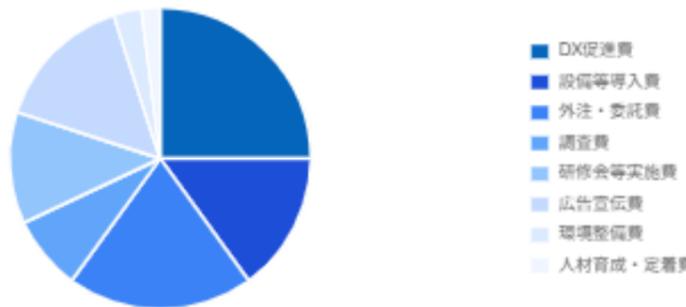
【インバウンド回復期の戦略的タイミング】

- 2025年は観光需要回復**の重要な転換点となる見込み
- デジタル化対応が遅れた事業者の**追い上げチャンス**
- グループ連携により個社では実現困難な**大型投資**が可能

【効果的なグループ形成戦略】

- 業種横断的連携**で宿泊・飲食・小売・交通が一体化
- 地域密着型グループで**面的な観光魅力**を創出
- デジタル基盤の共同構築により**コスト削減効果**を実現

📈 補助対象経費の構成比



DX促進費：システム導入・デジタル化推進費用

外注・委託費：専門業者への業務委託費用

広告宣伝費：PR動画・多言語サイト制作費等

💡 成功事例と活用分野

活用分野	代表的な取組例
DX・システム導入	多言語対応予約システム、顧客管理システム
体験コンテンツ開発	VR観光体験、文化体験プログラム開発
情報発信・PR	インバウンド向けSNS戦略、PR動画制作
人材育成・研修	おもてなし研修、語学研修、接客スキル向上
環境整備	Wi-Fi環境、キャッシュレス決済導入

👤 専門家活用のススメ

- 観光マーケティング専門家**：効果的な誘客戦略と成果指標設定をサポート
- DXコンサルタント**：最適なシステム選定と導入計画策定を支援
- 補助金申請専門家**：複雑な申請要件の整理と書類作成を代行
- 事業計画策定支援**：持続可能な事業モデル構築と収支計画策定

📄 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/27作成】

提出書類	チェックポイント
申請書（様式第1号）	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 代表者印の押印必須<input type="checkbox"/> 団体概要・事業内容の詳細記載<input type="checkbox"/> グループ構成員の役割分担明記
事業計画書	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 具体的な成果目標と数値指標設定<input type="checkbox"/> 実施スケジュール・工程表添付
経費明細書・見積書	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 補助対象経費の詳細内訳<input type="checkbox"/> 複数者からの相見積書取得
定款・登記簿謄本	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 3ヶ月以内発行の最新版<input type="checkbox"/> 事業目的との整合性確認

📅 申請スケジュール

🕒 事前準備期間

グループ形成・事業計画策定に2〜3ヶ月程度。
GビズIDプライムアカウント取得に2〜3週間必要。

🕒 申請受付期間

2025年4月1日（火）～12月26日（金）
jGrantsによる電子申請または郵送申請。
※予算額到達時点で受付終了

🕒 審査期間

申請後約1〜2ヶ月程度（書類審査・必要に応じてヒアリング）

🕒 交付決定通知

審査完了後、速やかに通知（採択・不採択問わず全申請者に通知）

🕒 事業実施・完了

交付決定日～**2026年3月31日**まで。
実績報告書提出期限：2026年4月末日

⚠️ 補足事項

- 4者未満のグループは補助率1/2となるため、グループ規模拡大を推奨
- 人材確保・育成事業は単独実施不可で、他の取組との合わせ実施が必須

❓ 問い合わせ

制度詳細 <https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/tourism/kakusyu/gyoukai>

申請システム (jGrants) <https://www.jgrants-portal.go.jp/>

お問い合わせ 東京都 産業労働局 観光部 受入環境課
TEL：03-5320-4802
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第一本庁舎19階